

令和4年度 [605] 新規採用養護教諭研修（特別支援学校：出雲）

第Ⅳ回教育センター研修実施要項

新型コロナウイルス感染症の対策のため、実施形態及び日程を変更してオンライン研修とします。

I 期 日 令和4年9月30日（金）

II 会 場 所属長が指定する場所
（受講者と講師、島根県教育センターをZoomでつなぎ、オンラインで実施）
 ※「Ⅵ その他」を必ずお読みください。

III 日 程

8:30	40	45	9:10	10	35	45	11	12:10	13:10	14	10	20	15	20
入室	入室確認	諸連絡	人権教育 2			特別支援教育		昼食		生徒指導・ 教育相談		協議		諸連絡

IV 研 修

1 人権教育 2

- (1) 目 的 人権感覚を磨き、幼児児童生徒一人一人を大切にしたい実践を進めるための基礎的な知識及び技能を身に付ける。
- (2) 内 容 ア 教職員に求められる人権感覚についての理解
 イ 進路保障の理念に基づく取組の実践
- (3) 講 師 人権同和教育課 指導主事 和田 伸二

2 特別支援教育

- (1) 目 的 特別支援教育の意義を知り、児童生徒一人一人のニーズに応じた適切な指導と必要な支援について理解し、実践への意欲を高める。
- (2) 内 容 ア 特別支援教育の理念
 イ 一人一人のニーズに応じた適切な指導と必要な支援
- (3) 講 師 島根県教育センター 指導主事 景山 佳奈子

3 生徒指導・教育相談

- (1) 目 的 生徒指導・教育相談の意義を知り、児童生徒理解を基盤とした個と集団へのかかわりを考える。
- (2) 内 容 ア 生徒指導・教育相談の意義
 イ 児童生徒理解と具体的なかかわり
- (3) 講 師 島根県教育委員会 スクールカウンセラー 五明田 典子

4 協 議

- (1) 目 的 新規採用者同士の課題の共有や情報交換をとおして、職務に対する実践意欲と態度を身に付ける。
- (2) 内 容 職務上抱えている課題や工夫している点について
- (3) 講 師 島根県教育センター 指導主事

V 準備物

- 1 人権教育指導資料第2集「しまねがめざす人権教育（学校教育編）」（「人権教育2」で使用します）
- 2 研修日までに、島根県教育センターホームページより、レジュメ、研修資料、研修アンケートをダウンロードし、印刷しておいてください。

VI その他

- 1 本研修を受講する場所を所属校の管理職に必ず相談の上、決定してください。
- 2 オンライン研修の受講の仕方についての詳細は、メールで連絡します。
- 3 研修時間中に緊急の職務対応で離席をする場合は、必ずその旨を連絡してから離席してください
- 4 遅刻・早退・欠席の場合には、担当者に早急に管理職を通じて連絡してください。また、島根県教育センターHPにある欠席（遅刻・早退）届【様式第1号】による手続きを行ってください。（様式は島根県教育センターHPからダウンロードできます）
- 5 この研修について、ご不明な点がございましたら次の担当者にお問い合わせください。
島根県教育センター 企画・研修スタッフ 仙田 浩志 TEL0852-22-5864 FAX0852-22-5581